



## THIS TIME SHOP

IT システムで新車整備を  
一元管理する  
新車物流の総合拠点  
商品の品質をさらに向上

## 勝又自動車株式会社

コルネット事業本部

千葉県習志野市茜浜 3-35

勝又自動車株式会社は千葉県、埼玉県、東京都東部の 1 都 2 県でトヨタディーラー 5 社を展開する自動車販売会社です。その 5 社の新車販売体制に対応する新車物流の総合拠点がコルネット事業本部であり、1991 年に設立されました。千葉県習志野市の湾岸エリアに敷地面積約 9 万 2,400 m<sup>2</sup>、東京ドーム 2 個分という一大拠点を建設し、年間 5 万 3,511 台（2021 年実績）の新車整備を行っています。車両保管、新車点検、オプションの取り付け、ボディコート、特殊作業、車両配送まで、新車物流に係るあらゆる管理を IT システムにより、一元化することで、各種行程の合理化を図っています。省力化を図ることで、エンジニアが作業に専念できる環境を実現、新車販売の品質性をさらに高めています。



## POINT 1 円滑なライン行程による納期短縮と 納車前点検の厳格な実施で品質を保持



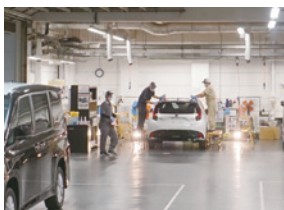
オプション作業場。新車 1 台に対し 2 名体制で取り付け。



車両毎に部品が準備される部品庫。作業の進捗を示すモニター。



オプションの取り付けからボディコート、そして出荷に至る新車点検まで、整然としたライン行程による新車の生産管理は IT によるシステムで制御されています。自動化されたライン行程により、作業の合理化とコスト低減が実現。エンジニアの働きやすさにも繋がっています。



ボディコート作業場。



連続洗車機。



トヨタ新車点検項目に基づく点検を実施する新車点検ブロック。



## POINT 2 雨やほこり、電害から車両を守る 最大 4,578 台の保管能力を誇るラック式自動倉庫



生産工程に基づき、ラック式自動倉庫から搬送・搬出を行う車両搬送システム（カートラック）。



ラック式自動倉庫内部。

最大 4,578 台もの車両を保管するラック式自動倉庫は平置きと比較し、約 1/10 の保管面積のダウンサイズを実現しました。また、雨やほこりをはじめ、近年は電害の発生頻度も高まっていることから、ラック式自動倉庫は保管リスクの対策にも貢献しています。ラック式自動倉庫からの搬送・搬出は車両搬送システムが行います。